平成22年度環境技術実証事業 ヒートアイランド対策技術分野 環境技術展示会ブースにおけるアンケート結果

「作成」 水・大気環境局 総務課環境管理技術室

[目的]

本事業の内容、ロゴマークの意味及び価値(エンドユーザーのメリット)等について説明し、 それらを理解できた場合のロゴマークが付いた商品やロゴマークを取得した企業についての印象 をアンケート調査した。

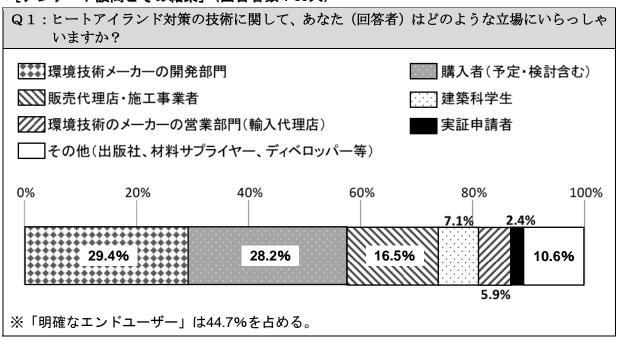
[アンケート実施場所・期間・回答者数等]

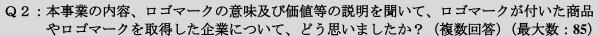
アンケートは、平成22年10月13日(水)~10月15日(金)に東京ビッグサイト東ホールで開催された「第9回すまい・建築・都市の環境展 ecobuild2010(エコビルド2010)」の環境省環境技術実証事業展示ブースにおいて、全開催日で行った。総回答者数は85人であった。

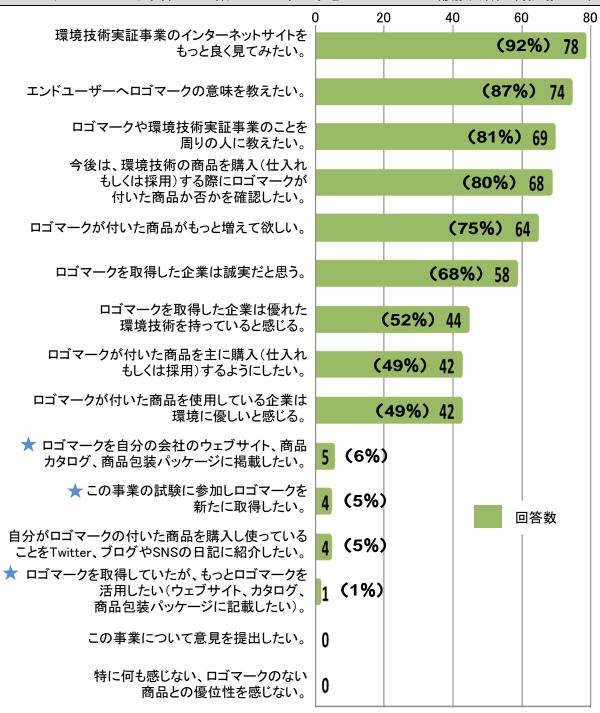
[アンケート回答者の抽出選択方法・実施方法]

アンケート回答者の抽出選択は、①環境技術実証事業の展示ブース内で展示物説明員から説明を受ける、②説明員からカタログ・パンフレット等をもらい興味深く読む、③カタログスタンドのカタログを手に取り読む等のヒートアイランド対策技術に十分興味があると判断できた見学者の中から回答の協力をお願いした。そして、アンケート実施者が回答者一人ひとりに本事業の内容、ロゴマークの意味及び価値(エンドユーザーのメリット)等について説明した上で、<u>Q2</u>に記載した項目について質問した。

[アンケート設問とその結果](回答者数:85人)







※アンケート回答者が、本事業の内容、ロゴマークの意味及び価値(エンドユーザーのメリット)等を理解できると、環境技術実証事業ウェブサイトにある情報を利用してみたいと思ったり、ロゴマークが交付された環境技術(商品)及び実証試験に参加した実証申請者(企業)に対し好意的な印象を持つという結果が得られた。更に、商品のロゴマークの有無が購入(採用)する際に重要な影響を与えることが判った。

*★印項目は、回答者の持つ環境技術が環境技術実証事業の技術分野の対象になっていること が解ったため、次年度の実証申請に興味を持ったことによる回答である。